

「第9回 史跡及び名勝 飛鳥京跡苑池保存整備・活用検討委員会」及び
「第11回 飛鳥宮跡活用検討委員会」 概要

【報告】

第9回 史跡及び名勝 飛鳥京跡苑池保存整備・活用検討委員会

○苑池内南池の遺構展示について、以下のとおり昨年度の審議により検討された方針が了承された。

- ・石積みはガラス繊維コンクリートによる擬石(GRC)で復元し、上部の欠損部分は自然石で想定復元を行う。
- ・中島は西側半分を実物展示する。

○新たな遺構が確認された北池の遺構状況の説明を行い、展示方法についての審議が行われ、以下の結果となった。

- ・北池の遺構表示について、これまで石材による遺構表示のみとしてきたが、新たな遺構が確認されたため、表示の方法について再検討を行う。

第11回 飛鳥宮跡活用検討委員会

○飛鳥宮跡の保存活用計画における、保存・活用・整備の方向性について、審議が行われ、以下の結果となった。

- ・遺跡の確実な保存と発掘調査の推進に関する「保存」の方向性について、概ね了承された。
- ・遺構の復元と情報発信に関する「活用」の方向性について、概ね了承された。
- ・「整備」の方向性については、整備する施設の内容や飛鳥京跡苑池との連携方法など、具体的な内容をさらに追記することとなった。

1. その他、主な意見：

飛鳥京跡苑池

- ・南池中島の列柱を復元し、仮設の栈敷を設置できるようにしてイベント等にて活用すべきでは。
- ・建築物の表示や散策路、礫敷きの復元など、当時の庭園を感じれる整備を行うべき。
- ・北池の遺構表示については、複数案を示してほしい。

飛鳥宮跡

- ・現在の基本方針はどこにでもあつたりきたりの方針。飛鳥宮跡ならではの方針とすべき。

2. 日 時：令和1年10月31日(木) 10時30分～14時30分

第一部 10:30～12:00 史跡及び名勝 飛鳥京跡苑池保存整備・活用検討委員会

第二部 13:00～14:30 飛鳥宮跡活用検討委員会

3. 場 所：平城宮跡歴史公園天平みはらし館 2F展望会議室

4. 出席者：

飛鳥京跡苑池 田辺、小野、佐野、森川、西本、森川の各委員

飛鳥宮跡 田辺、黒田、櫻井、染川、田島、森川、松村、増井、古瀬、
の各委員

オブザーバー 文化庁、国営飛鳥歴史公園事務所

関係者 南部東部振興課、文化資源活用課、明日香村

事務局 公園緑地課、文化財保存課